

うるまの元気応援プロジェクト 報告書

胸も心もお腹もいっぱいクリスマス

～ グランド通り会 ～

うるまの元気応援プロジェクト

胸も心もお腹もいっぱいクリスマス

～ グランド通り会 ～

団体名 グランド通り会
会長 小渡 重雄

紹介

グランド通り会は県道10号線沿いに商工業を営む36社で構成され、美化活動、うるま祭りの際には雰囲気づくりとして電信柱に紅白幕を設置するなどの活動をしております。また、地域の青年会の協力を得て現在まで8回のエイサーまつりを開催。青年会に稼働の場を提供しつつ、伝統芸能に関心を持ってもらい継承・保存するきっかけになるとともに地域の振興を活性化、子どもたちに地元の伝統を体感することにより、健全育成に寄与することを目的として活動しています。

事業計画

今回のうるま市の元気応援プロジェクトを活用させていただき地域の貧困家庭・コロナの影響で収入の減少した家庭・ひとり親世帯・一人暮らしのお年寄り・コロナの自粛期間中にも社会貢献されていた医療・福祉に関する職業に携わっている方々へ25日に行われる打ち上げ花火のイベントに合わせてクリスマスイルミネーションの飾りつけとともに、弁当・オードブル・食材など通り会の会員6店舗で準備できるものを無料で配布することで地域の活性化及び市民生活の回復支援に役立てたい。配布は各店舗で主として行うが、地域の4自治会の協力で貧困家庭などプライバシーに関わるご家庭へは直接手に届くように配慮していきたい。

※食事の提供はグランド通り会会員の店舗限定

食事の無料配布

日程 令和3年12月23日(木)～25日(土)

※3日間での配布が人員不足などによりできない店舗は各自で配布の期間・方法は調整

時間 各店舗営業時間内

報告事項

別紙参照

考 察

今回通り会として初めて市の補助金を活用しての活動を行いました。うるまの元気応援プロジェクトの趣旨に沿って地域経済の活性化と市民生活の回復支援を考え参加致しました。イルミネーションを使い通りの雰囲気づくりをし、また通り会会員飲食店の売上に貢献すること。また用意して貰った食事を一人親世帯・貧困家庭・一人暮らしのご老人へ無料配布することで市民生活の回復支援にも一役立てたものと考えています。

備 考

イルミネーション事業は申請が下りてからの準備期間がなかったので、業者（有限会社 ステージング・オキナワ）に日程に間に合わせることを条件に機材を準備してもらった。準備期間が十分にあれば性能などを確認しながら、もっと明るく目立つようなものを準備したかった。外灯の明かり、街路樹の影で予想より目立たなかった。また、自動で6時間程度で停止するのも予想外だった。また1月に入りコロナの急拡大の影響で時短営業や休業する飲食店は1月末まではイルミネーションの点灯に協力できなくなった。

食事の無料配布は当初は一般の市民・医療・福祉・保育関係者にも無料配布を予定だったが、自治会長を交えての打合せを行うなか一人親世帯・貧困家庭・一人暮らしのご老人の世帯数が想定よりも多かったため一般市民への店頭での無料配布を断念致しました。また、飲食店としてもコロナの影響で人員削減をしているとのことで売上に貢献することにも限界がありました。今回の活動で食事を提供していただいた飲食店の方々、無料配布した市民、また各自治会長にも本当に感謝されました。特に自治会長らには多大なご協力をいただきました。当初は通り会会員も一緒に各会員業務終了後18時から配布しようと考えていましたが、自治会長からどうしても夕食に間にあうように配布したいという声があったので食事の準備を急遽15時と17時に早めてもらい各自治会主体で配布することになった。協力できる飲食店には一緒に配布してもらいました。通り会としては食事の準備・数のチェックが主な作業となってしまい申し訳なく感じていましたが皆嬉しそうに今回の活動に参加されていたことが印象であった。また無料配布終了後、各店舗へ感謝の電話が直接

あるようで店側もとても喜んでいた。

急にこのプロジェクトに参加することになったため、いろいろ大変ではあったがプロジェクトの趣旨にそった活動ができたと考える。

イルミネーション点灯の様子



徳田土木設計・アキカシオン
システム設備



拓栄ファーズ



名神サービス



タコ 93入



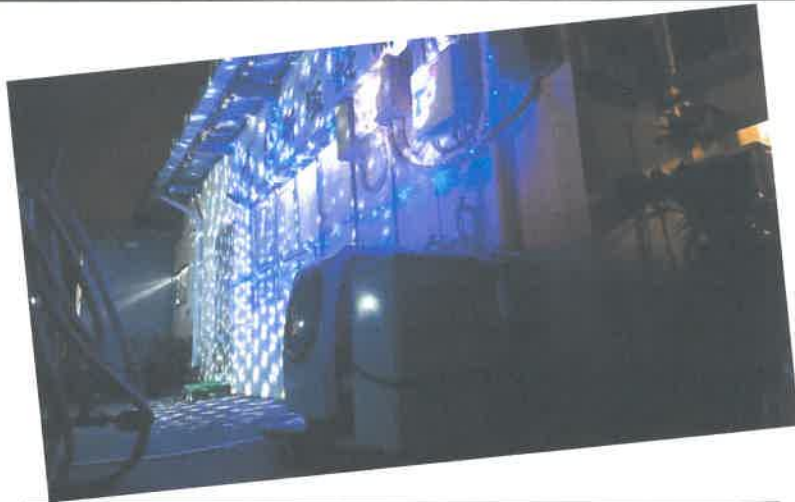
上江洲公民館



尚建設



シゴウハウス



新垣歌備



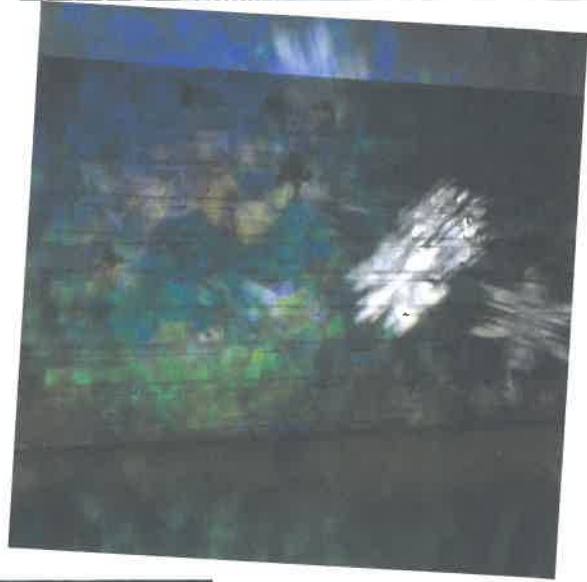
小渡枝木店



天田区公民館



沖繩県立大



今川金剛
・今川ハイツ



今川ハイツ



大川商店



仲本建設



平和病院



梁建設(湘北県)

配布した食事の様子

